

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：義務教育指導課
 担当名：学力向上推進担当
 内線：6748

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B54	学習状況調査実施事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容研究推進費	
事業期間	平成16年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	020101	確かな学力と自立する力の育成		
<p>1 事業の概要</p> <p>本県児童生徒が学習内容をどの程度身に付けているかを把握するとともに、学習に対する興味・関心などの状況を調べ、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るために、学習状況調査を実施する。</p> <p>また、市町村教育委員会や学校が自らの教育や教育施策の成果と課題を把握しその改善を図るとともに、教育に関する検証改善サイクルの確立を推進したり、児童生徒の学習状況を把握し、指導等の改善に役立てることに、学力の向上を目指す。</p> <p>(1) 調査問題作成 13,178千円 (2) 分析・報告 3,443千円 (3) 学習状況調査検討委員会 2千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 調査問題作成(次年度用) 17,050千円 イ 分析・報告(報告書の作成) 18,257千円 ウ 学習状況調査検討委員会 380千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 調査対象 小学校第5学年 約53,000人 (国語・社会・算数・理科・質問紙調査) 中学校第2学年 約51,000人 (国語・社会・数学・理科・英語・質問紙調査)</p> <p>イ 実施実績及び実施予定</p> <p>平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度</p> <p>小学校第5学年 中学校第2学年</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 学力や学習状況を調査して課題を明らかにし、学習指導の改善を図ることにより、子どもたちの確かな学力を育成することができる。 イ 学習状況調査の結果を生かして子どもの学習意欲の喚起や学校の授業改善を促し、学力向上を図ることができる。</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 調査問題作成：事業の見直し及び節約による印刷製本費等の減額。 イ 分析・報告：データ処理委託料の入札差金発生及び節約による会場使用料等の減額。 ウ 学習状況調査検討委員会：節約による旅費の減額。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.8人=45,600千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	16,623							16,623	19,064
現計額	35,687							35,687	